

活力湧き出る みどり美しい 水のまち



広報

きょうごく



10月号

2019(令和元年)

No.751

今月の主な内容

- 少年少女広島視察研修…………… 2
- 今月のまちの話題…………… 7
- 今月のお知らせ…………… 15
- 行政サービスの料金が変わります… 16



京極町は
「日本で最も美しい村」連合
に加盟しています。

第24回 少年少女広島視察研修



京極では、平成7年9月に「非核・平和の町宣言」をしたことをきっかけに、平成8年より広島市の平和祈念式典に小学生を派遣しています。

今年も8月5日から7日までの3日間、小学生6名・中学生2名が平和の大切さ、命の尊さを学んできました。子どもたちが自分の目や耳で実際に学んできた感想を紹介します。



いん象に残った事

京極小学校六年
酒井 大 遙

一つ目に、いん象に残った事は、広島のみさんさです。広島に原爆がおちたそのしゅんかんだけでなくその後しばらく、放しや線に苦しめられてしまった事が、心に残りました。そして、原爆が落ちた後、苦しみが終わらなかった所です。

二つ目は、その放射線がびよう気にかかってしまった人の話を聞いた事です。その人は、そのびよう気で亡くなっていたかもしれないので放射線のおそろしさをとてもしる事ができました。

おどろいた事があります。それは、一つの原爆で、14万人の人を亡くならせることです。なにもしていない人をむさべつに、いっしゅんで、だから原爆はとってもおそろしいなと思いました。

三つ目にいん象に残ったことは、あのおいしいカップエビセンなどのおかしが、原爆で生まれたことを知ってびっくりして印象に残りました。最初は別の物を作っていたらしいけど売れず、大きな川の小さなエビからうまれたんだと、知りました。原爆は、忘れられない広島の過去だけどそれにより作られた物があるんだなと思いました。

そしておどろいた事がもう一つあります。それは、カメラをもっている人の人数です。20台位、あつたのでびっくりしました。それでわかった事は、それだけ、原爆で亡くなってしまった人のついでと式をとり、みさんだった広島のことをとり、全国の人にみてもらい、原爆のおそろしさをしってもらいたいんだなと思いました。そして、しきてんがおわってすぐ帰るのではなく、しつ問などをし、原爆のおそろしさを聞いたり、平和なよのなかについてなどを聞いたりしていたので、そうだなとかくしんしました。

最後に、戦争で、広島に原爆がおとされて、民かんにもひがいがでてしまった事に、戦争のみさんさを学び、平和のよさを知る事ができました。ぼくは、この平和を永えんに守りたいと思いました。

研修で学んだこと楽しかったこと

京極小学校六年

入山 夏帆



私は、「少年少女広島視察研修」で戦争の悲さんさと平和の大切さを学びました。平和記念資料館では、被爆した人が当時着ていた服や、放射能や爆風やけなどだけがをした人の写真、ビンやかわらなどの物が展示されていました。けがをした人の写真を見ると、こんなにひどい状態だったんだと感じました。被爆証言者のお話は、被爆した時の様子、病気にかかったときのことや、戦争中の厳しい暮らしのことなどを教えてくれました。平和記念式典では、雨がたくさんふっていたけど、安倍総理のお話や、平和をちかった広島市長のお話や、こども代表のお話も聞きました。八時一五分には、もくとうをしました。式典が終わったら、原爆の子の像のところに行き、千羽鶴をささげました。

式典が終わったら、フェリーで、宮島に行きました。人なれした野生のシカがたくさんいました。工事中の鳥居、宮島厳島神社、宮島水族館みやじマリンをみんなで観光しました。その後は、自由行動で、もみじまんじゅうやキーホルダーなどのおみやげをたくさん買いました。ホテルでは、みんなでトランプをしたりしたことが楽しかったし、バイキングもおいしかったです。

私は、この研修で、戦争で亡くなった人や、原爆のえいきょうで、亡くなった人や、今も後遺症で苦しんでいる人があるということが分かりました。そして、平和の大切さ、戦争の悲惨さを学びました。今後は、広島で学んだことを頭に入れて生活したいです。



広島で学んだこと

京極小学校六年

酒井 琉音



八月五日から七日、ぼくは少年少女広島視察の研修に参加しました。まず、なぜぼくがこの研修に参加したかと言うと、戦争の過酷さや、辛さや原爆の被害を知りたかったからです。

一日目はまず、平和記念資料館で原爆のおそろしさや原爆の被害を絵で書いた物を見ました。とてもおそろしかったです。その次に行った所は、広島平和会館です。ここでは被爆者の人の証言を聞きました。信じられないようなお話があつてとてもおどろきました。

二日目はまず、原爆ドームを見学してから平和記念式典に参加しました。有名な人達がスピーチをしていてそのぐらいすごい式典なんだとあらためて感じました。その中でも広島の小学生のスピーチで、「自分の周りを平和にすることは、私たち子どもにもできることです。」と言う所がとても印象に残っています。このスピーチを聞いて、ぼくでも何か平和にできることがあるのではないかと思いました。

自主研修では、フェリーにのって宮島に行き世界文化遺産である厳島神社に行ってきました。とても楽しみにしていましたが工事をしていて悲しかったです。その次にみやじマリンと言う水族館に行き、ザリガニつりなどをして楽しみました。ホテルに帰ってからおいしいご飯をたくさん食べました。たくさん食べ過ぎて、夜に気持ちが悪くなつてしまいました。とても悲しかったです。

ぼくが広島研修で学んだ事は、原爆によって一瞬でたくさんの命が失われたこと、命は助かっていても苦しい思いをして生きた人がいること。ぼくは戦争と言う言葉は知っていたけど、戦争についてきちんと考えたことはなかったです。これからぼくにできることは戦争の悲惨さをわすれずにみんなに伝えていきたいです。

広島で学んだこと

京極小学校六年

藤田 朱羽



私は、広島視察研修会に行つて学んだことがたくさんあります。一番心に残ったことは、平和記念資料館に行つたことです。原爆のひさんさはここでよく分かりました。あまり原爆のことはくわしく知らなくて、どんな被害や暮らしをしていたのか、気になっていました。この平和記念資料館には、知らなかったものが全部分かりました。被害があつた人の写真を見るのがとても辛かったです。見たことのないできものや病氣を見て、説明を見るとこんなことをしたんだろうと切なくなりました。先に病氣で亡くなつてしまった兄弟や子ども、親に書いた手紙の遺品もありました。家族がこんな形で死んでしまったら悲しいだろうなと思いました。親を亡くしてしまつた子どもは、くつみがきをしてお金や食料をもらつて、親がいなくて住んで大変だつたと言うことも分かりました。ここには、小学生や中学生がかいた絵もたくさんありました。写真とはちがう景色で、「原爆」というイメージをもつこともつことができました。ここでたくさんさんの情報を知れてよかつたです。他にも、被爆者のお話を聞いたり、式典に出たりしました。視察研修会の三日間で原爆のこわさや、ひさんさを本気で感じました。この時代に、自分の町に、原爆と言うイヤなものは一生起きてほしくないです。学んだことや分かつたこと、思つたことや気づいたことをわすれないで、これからいかしていきたいと思います。



広島へ行かなければ知らなかった

京極小学校六年

上野 小夏



私が、広島研修に参加してみたいなと思つたのは、今まで、テレビや色んな話から原爆の怖さや戦争の恐ろしさを耳では聞いていましたが、深く知ろうとするきっかけがありませんでした。でも、学校などで、知つていくうちに、もつと調べたいなという気持ちになつていきました。そう思つていた時に、この広島研修の話を聞き、参加してみたいなと思ひました。まず、広島について、広島平和記念資料館に、見学に行きました。実際に被爆者の遺品やその時の様子を、この目で見たら、原爆がどれだけおそろしくて、どんなえいきょうをあたえたのかなどを分かりやすく見られる映像があり、くわしく学ぶことができました。

次に、被爆証言者のお話を聞くことができました。当時どんなくらしだったか、どんな辛い出来事があつたのかを実際に聞くことが出来ました。そして、みんなが、平和になれるように、核兵器禁止条約を決定するために、たくさんの方が、署名などの活動をしていることがわかりました。

次の日、平和記念式典が行われました。絶対的な平和を願つて平和宣言をしていました。そして、最後に、みんなが、平和を祈つて、歌を歌いました。次に、みんなが折つた千羽鶴を、願いをこめてさげしてきました。

宮島では、厳島神社に行つたり、平安時代の文化や、伝統など学びながら観光することが出来ました。

この研修を通して、原爆のひさんさを知り、それが、長期にわたつて、人々を苦しめていく、とてもおそろしく、あつてはならぬ出来事で、これから先、世界中の人々のためにみんなが平和を願う日本であつてほしいし、自分も世界の平和を願う一人でありたいです。





平和のとうとさを知った3日間

京極小学校六年

西海綾香

私は、「少年少女広島視察研修」に参加し、そこで色々なことを学びました。1つ目は、平和のとうとさです。3日間のうちの2日目に平和記念式典に出席しました。この戦争で何も罪のない多くの小さな子供や大人が無差別に次々と命をうばわれたことに私はとても悲しくなり、平和がとても大切なことを改めて感じました。

2つ目は、被爆証言者の「箕牧 智之（みまき としゆき）」さんからの戦争中のことや戦後のことについての話を聞き、投下された原爆はリトルボーイという名でした。この原爆が一しゅんにして広島市内を死の世界にしてしまいました。きのこ雲の下では、熱さから逃れようとして川の中で命を落とす人がたくさんいたそうです。悲しいことが二度と起きないよう戦後の2010年にアメリカヘデモ活動に行ったりして2017年に核兵器禁止条約が採択されたことを聞き、私は、とても良かったと思いました。

3つ目は、平和記念資料館で戦争についてのことや原爆で亡くなった人の遺品を見たり、放射線などのことを知りました。一番、私がおどろいたことは、熱線の直射を約3.5kmもはなれた所にいた人でも素肌の部分がやけどを負ったことや爆心地から半径2km地域までの木造の建物がこわされ、鉄筋コンクリートの建物は、つぶれなくても窓や家具などが吹き飛ばされ、その後内部がすべて焼けてしまったことなど大きな被害を受けたことにも大変おどろきました。

私がこの3日間ですごしたことは、「二度とこんな悲しいことはあってはならない!」と思いました。今も世界ではあんなことが起っていて平和はあたり前のことではないということです。平和が永久に続いて欲しいと強く願います。



広島歴史

京極中学校三年

大場 栞里

私は三日間広島に行ってきました。広島に住んでいたときは、学校の平和学習で平和公園に足を運び、原爆の歴史を学んできました。資料館に入ると、自分も原爆に遭ったような気分になり、胸がキュツとなつて、すごく怖い思いをしたのを覚えています。もう二度と資料館の中には入りたくない。そう思った時期もありました。でもこれは平和学習だから広島の人として頭に入れておかなく、と自分に何度も言い聞かせました。そして私がここ、北海道に来て、広島視察研修事業というものに応募をし、広島に行ってきました。四ヶ月振りの広島で、平和公園にもう一度足を踏み入れました。何度も行ったことのある平和公園でしたが、四ヶ月経つても、何も変わらない平和公園で広島が被爆したことも変わっていませんでした。唯一変わったのは、資料館でした。リニューアルされた資料館に入ってみると国外から来た人もたくさんいて、提示物を観て泣いている人もたくさんいました。そして、私が通っていた小学校も被爆を受けて、その被爆を受けたくすの木も大事にされています。

私が広島に居た時は、広島に原爆という事があたり前の事で、毎年平和学習をしていましたが、正直そこまで思うこともありませんでした。広島を離れてみて、原爆の怖さ、悲惨さをまた改めて学びました。被爆を受けた遺品、建物などには八月六日に投下された原子爆弾の恐ろしさがたくさん詰まっています。私のお母さんから聞いた話です。お母さんが子供の頃は片腕が無い人、顔が半分腫れ上がっている人などいたそうです。私のひいおじいちゃんも原爆が落ちた次の日、妹を探しに行つたそうです。それはそれは無惨だったと言います。結局、妹は見つけることができなかったそうです。それでおじいちゃんも直接原爆に遭っていませんでしたが、被爆者となるのです。原爆が落ちた時は私のおばあちゃんも五歳ぐらいで、おばあちゃんも呉の方に住んでいたのに、投下された時を見たそうです。呉まで地響きがして広島の方を見てみると、真っ黒い煙が上がっていたそうです。私のお母さんが通っていた小学校は被爆した人達が治療を受けていたそうです。その治療を受けていた木造校舎はお母さんが低学年の頃はまだ残っていた、その木造校舎には治療を受けていた人達の写真が飾ってあったそうです。

これらの事実は広島だけでなく、世界中の人が知るべきだと思いました。外国の人は日本語が通じる人の数が少ないと思います。でも原爆ドームや写真を見れば広島で何がおこったか伝わるのです。そうやって広島の人には被爆した建物、遺品などを大切に、世界中の人に伝えるように努力しているのです。私もこれから原爆を知らない人達に向けて、伝えていきたいと思っています。



広島視察研修での感想

京極中学校三年

前田 雄大

「覚悟を決めて応募したは良いものの、自分なんか行っても良いのか。」

「自分よりももっと価値のある人間が行くべき場所ではないのか。」

私は、今回の研修に参加する前、このようなことを毎日毎日考えていた。しかし、いざ研修を終えて違うと思った。

「こんな事は考えなくてもよかったんだ。」と気が付いた。何故ならそこには日本人として、人として知っておくべき事がたくさんあったからだ。

私は、今回の広島への研修で原子爆弾という兵器がいかに恐ろしい物であるのか、又、「平和である。」という状態がどれ程に尊い事だったかを改めて知る事ができた。

まずは、平和記念資料館での見学、被爆後のがれきの中から発見された衣服や、爆風等の熱により、変形してしまったガラスびん、他にも物だけではなく、被爆者達の魂の叫び等も展示されていた。その中でも最も私が心を打たれたものが、「三人の中学生のバラバラになった制服を集めてできた一つの制服」というものである。私はこの展示物を見た瞬間とても切ない気持ちになった。何故なら、もし広島に原爆が落とされていなかったら、3つのきれいな制服があるはずなのに、原爆によって、ボロボロになったたった一つの制服しかここにはないからだ。

次に、被爆証言者のお話を聞いた。当時の状況がどれほど深刻だったのか、どのように広島が復興していったのか等をその時の体験も交えてとても分かり易く説明してくれた。その中でも特に私は、「このような事は、これからは二度と起こすわけにはいかない。これを若い世代の人達へ語り継がなければ。」という使命感を、抱いている事にとっても興味・関心を持った。その「伝えなければならぬ。」という使命感があったからこそ、今の平和な日本があるのではないかと、実感している。

最後に、私から被爆されて亡くなってしまった方達に、こう言いたい。

「あなたが体験された痛み、苦しみ、辛さは、私達には直接体験する事はできません。ですが、私達はこの事を他の人に語り継ぐ事はできます。どうか安らかに眠りください。もう二度と戦争という間違いだらけの事は、しませんから。」



ジュニアマラソン大会

9/2 大きな声援ありがとう！

リフレッシュパークを発着点にジュニアマラソン大会が開催されました。当日は一般参加者を含む町内の小中学生223名が参加しました。

比較的走りやすい気候のなか開催され、新記録も更新されるなど、参加者は完走を目指し一生懸命コースを走り抜きました。



【男子】	学 年	距 離	1 位		2 位		3 位	
	小学1年生	1.0km	川 本 楓 菜	4分53秒2	天 野 翔 琉	4分55秒4	中 井 大 翔	5分41秒0
	2年生	1.0km	藤 田 花 撫	4分14秒0	宇 羅 陽 翔	4分14秒4	高 木 温 麻	4分15秒7
	3年生	1.5km	米 田 朝 陽	5分59秒3	関 柊太朗	6分00秒9	笹 原 啓 人	6分01秒8
	4年生	1.5km	酒 井 丈 嘉	6分23秒1	本 間 和 輝	6分26秒7	三 浦 颯 介	6分33秒0
	5年生	2.5km	荒 井 仁	10分00秒1	山 内 紘 人	10分47秒4	佐 藤 優 多	11分09秒3
	6年生	2.5km	千葉虎豪郎	9分46秒1	酒 井 大 遙	10分16秒3	関 胡太朗	10分27秒7
	中学1年生	3.0km	荒 関 大 翔	10分35秒6	宇 羅 翔 太	11分58秒1	菊 地 飛 馬	12分18秒7
	2年生	3.0km	老 田 圭 吾	◎11分14秒1	山 内 結 人	11分32秒6	木 田 涼 介	12分24秒3
【女子】	3年生	3.0km	小 上 楓 真	11分50秒1	鈴 木 幸 悦	12分28秒5	佐 藤 玲 生	12分44秒5
	小学1年生	1.0km	菊 地 皐 月	5分10秒7	高 木 実 梨	5分31秒7	山 崎 結 莉 夏	5分40秒8
	2年生	1.0km	荒 関 結 衣	4分42秒7	三 木 夏 楠	4分52秒6	齊 藤 心 愛	4分53秒1
	3年生	1.5km	入 山 夏 羽	6分47秒6	丹 野 さくら	7分25秒1	佐 藤 優	7分34秒3
	4年生	1.5km	高 木 優 佳	6分28秒7	五十嵐小百合	6分32秒5	松 田 桃 果	6分34秒9
	5年生	2.0km	半 田 七 海	8分23秒7	藤 田 愛 結	8分46秒2	西 楨 ゆ い	9分00秒5
	6年生	2.0km	入 山 夏 帆	◎8分02秒4	松 田 実 桜	8分04秒4	西 海 綾 香	8分04秒7
	中学1年生	2.5km	加 藤 優 那	10分36秒7	木 村 萌 寧	11分58秒8	本 間 琴 音	12分33秒5
	2年生	2.5km	佐 藤 萌	11分17秒4	中 川 和 香	11分20秒3	高 木 祐 実	12分01秒8
【女子】	3年生	2.5km	丹 野 七 瀬	10分45秒1	高 瀬 凜	10分46秒8	小 出 妃 菜	12分13秒8

◎は新記録

感謝をこめて長寿を祝う～いつまでもお元気で～

9/5

京極町敬老会

敬老会は、京極町に住む数え75歳以上の方が対象となり、9月1日現在で628名、満100歳以上の方が3名いらっしゃいます。

当日は天候にも恵まれ190名の皆様が出席されました。

今年もゆうくん、すいちゃんが出席者の皆様をお出迎えし、会場内にはデイサービス利用者の方々の制作した美しい作品が飾られ、敬老会に彩りを添えていただきました。

式典では今年から対象になられた方を代表し、宍戸郁子さんが町長より敬老祝金を受け取られ、出席者を代表し、佐古岡照夫さんからのお礼のごあいさつがありました。

お祝いのステージでは、保育園の園児によるお祝いの言葉と元気なダンス、未央流尚溪会の皆さんによる優雅な日本舞踊が披露されたほか、フラダンス愛好会の皆さんによる華やかなフラダンス、向井まこさんによる歌謡ステージも行われ、来年も元気にお会いすることを楽しみに帰路につかれました。





10月15日～31日は

秋の火災予防運動

実施期間です

秋の火災予防運動は、みなさんの火災予防意識向上と、火災による死者を減少させ、財産の損失を防ぐことが目的で行われています。

暖房器具等の使用が始まり、火災の発生しやすいこの時季に毎年実施されています。

ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

令和元年度全国統一防火標語

お宅は大丈夫ですか？

住宅火災から命を守るポイント

その1

寝たばこはしない！

寝たばこは絶対にやめましょう。吸った後は完全に火が消されていることを確認しましょう。



その2

住警器の設置！

逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。また、定期的に作動確認をしておきましょう。



その3

燃えやすいものから離す！

ストーブを使うときは、燃えやすいものから離して使いましょう。日頃からストーブの周りに物を置かないように習慣づけましょう。



その4

離れるときは消す！

ガスコンロに火をつけているときはその場から離れず、離れるときには確実に火を消しましょう。



その5

防災品の使用！

カーテンや寝具、衣服などは火がついても燃え広がりにくい防災ラベルのついた防災品を使用しましょう。



その6

消火器の設置！

住宅用消火器を用意しておくことで、もしも火災が発生してしまったとき、火が小さいうちに消すことができます。



消防への通報・連絡は下記まで

火事・救急・救助 (指令センター) 局番なし 1 1 9 番

災害案内専用電話 (自動音声) 2 2 - 6 6 5 5 番

その他お問い合わせ(消防署京極支署) 4 2 - 2 3 0 3 番

羊蹄山ろく消防組合ホームページ

<https://www.yotei-fd.jp/>



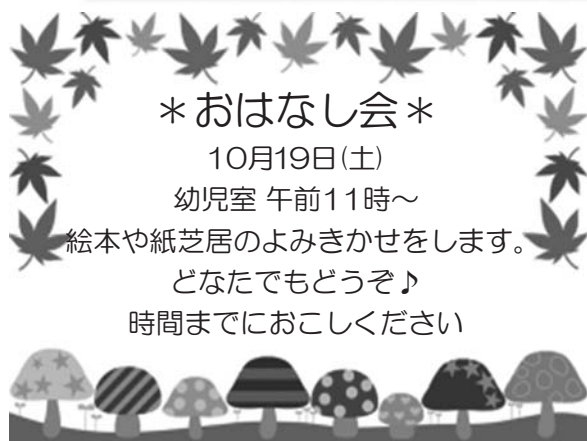
今月の生涯学習情報

生涯学習センター湧学館 ☎ 42-2700・公民館 ☎ 42-2203・総合体育館 ☎ 42-2075

10月のカレンダー ■休館日 ★夜間開館日 ●イベント

日	月	火	水	木	金	土
9/29	9/30	1★	2	3	4★	5
6	7	8★	9	10	11★	12
13	14	15	16	17	18★	19●
20	21	22	23	24	25★	26●
27	28	29★	30	31	11/1★	11/2

※休館中の本の返却には、正面玄関横の「返却ポスト」をご利用ください。(夜間や早朝にも返却できます)



おはなし会

10月19日(土)

幼児室 午前11時～

絵本や紙芝居のよみかかせをします。

どなたでもどうぞ♪

時間までにおこしください

10月の展示

秋の夜長に ミステリー特集



2019 第73回 読書週間
10月27日～11月9日

イラスト：富山涼太
標語：水口真穂子
公益社団法人 読書推進運動協議会



* 読書週間 *

10月26日から11月9日まで
図書の貸出を
ひとり10冊までに拡大します。

湧学館まつりを開催する10月26日(土)から、大人もこどもも図書を10冊まで貸出しします！図書の貸出期間は2週間です。

(雑誌は通常どおり5冊まで1週間の貸出です。)本のリクエストもお待ちしています！



陶芸教室

昼の部 開催します

日 程:10月1日(火)、8日(火)、
15日(火)、29日(火)

時 間:午前9時～午前11時まで

場 所:湧学館1階 陶芸教室

内 容:自分だけの作品作り

講 師:陶芸家 池田富次氏(蘭越町在住)

協 力:京極町陶芸愛好会

参加料:粘土を使うごとに500円(1kg)

対 象:京極町在住の高校生以上の方

定 員:16名

持ち物:手拭きタオル

(粘土で泥だらけになります)

その他:教育委員会生涯学習課へお申し込み
ください。(TEL42-222700)

※途中からでも、一日だけでも参加できます



スマホでかんたん
どこでも湧学館！

今借りている本の確認や期間延長、新着本のチェックや読んだ本を記録する本棚機能など、便利につかえます♪
◆マイページの利用に必要なパスワードの発行は図書カウンターへ◆

京極町生涯学習センター湧学館<図書館>

開館時間 10時～18時 ※夜間開館日は20時まで 【TEL】0136-42-2700(教育委員会)

<http://lib-kyogoku.jp> 『京極町 湧学館』で検索

10月26日(土)

湧学館まつり



*湧学館で遊びリンピック

～3つの協議でメダルをねらおう！

協議予定：どうぶつビンゴ/じゃんけん

すごろく/空気砲ゲーム

*ゆうくんすいちゃんをさがせ

～湧学館のどこかに隠れているよ

*ガチャガチャで図書館クイズ

～出てきた問題を解いて景品ゲット！



*本の病院

～修理とカバーかけを
受付します

◎詳しくは、回覧・チラシ・ホームページなどでお知らせします。

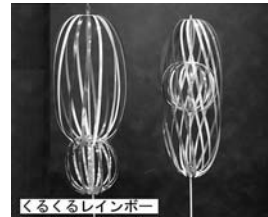
*おもちゃの病院

*工作コーナー

～「札幌おもちゃクリ
ニック」のドクターが

ご家庭の壊れたおもちゃを修理します！

工作コーナーでは『くるくるレインボー』や
『あひるの電池チェッカー』を作ります。



*ハロウィンのしおりをつくろう

*えほん&紙芝居のおはなし会

～どんなおはなしもお楽しみに♪



新着DVD案内

DVDは湧学館で視聴できます
1人用ブースと2人用ブースがありますので
家族や友人といっしょにお楽しみいただけます



『羊と鋼の森』

ピアノの調律に魅せられた青年の成長を、五感を刺激する美しい映像と音で描いた感動作です。



『おしりたんてい2』

窃盗団「ブラックシャドーだん」が町に現れ、おしりたんていとブラウンが調査を開始します。



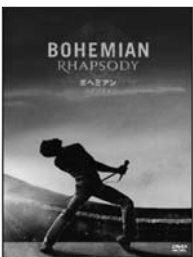
『北の桜守』

吉永小百合主演の感動ドラマ。幸せとは、記憶とは、そして親子とは、桜の下で明かされる衝撃の事実



『ざんねんないきもの事典』

児童書を元にしたショートアニメ。一生懸命だけど“ざんねん”な進化を遂げたいきものを紹介します。



『ボヘミアンラプソディ』

伝説のボーカリスト、フレディ・マーキュリー。彼の波瀾万丈な人生を名曲とともに描きます。



『ワンダー 君は太陽』

顔に障害を抱える10歳のオギー。初めて学校へ行った日から始まった、彼と家族のワンダーな心の旅。



貞村管理栄養士

「きょうごくキッズ☆ファームで 野菜嫌いを克服」

食育の一環として、役場裏の土地で、野菜の栽培・収穫体験教室『きょうごくキッズ☆ファーム』を実施しています。

8月31日(土)に行われた第3回教室は、19組47名が参加しました。キッズ☆ファームにて大収穫祭を行い、その後公民館に移動し調理実習を行いました。

第3回キッズ☆ファーム 収穫・調理実習の様子

収穫

人参・ミニトマト・ピーマンなどたくさんの作物を収穫しました。

人参の収穫では、葉っぱがちぎれてしりもちをついたり、土から出てくる人参の大きさに大盛り上がり！小さな人参でも大満足の表情でした。



調理

収穫した野菜と、京極産の食材を使ってカレーライスときゅうりの和え物を作りました。

5グループに分かれ、お母さんと一緒に食材を切ったり、鍋で炒めたりし、上手に順番を守ることができました。



試食

「おいしい！」とおかわりをし、たくさん食べていました。

普段は食べない野菜をモリモリ食べている姿に、お母さんがビックリしている家庭もありました。

京極産のとうきび・枝豆も大人気でした。



アンケートの結果 保護者向けのアンケート結果の一部を紹介します。

家庭での人気レシピ！ ～どうしたら食べてくれた？～

- ・きゅうりの丸かじり
- ・漬物【きゅうり、ズッキーニ、なす】
- ・ミニトマトの天ぷら
- ・夏野菜ごろごろカレー
- ・ピーマンの肉詰め
- ・ズッキーニとベーコンのチーズ焼き
- ・ズッキーニチップス
- ・ズッキーニのフライ
- ・なすと豚肉の生姜焼き

教室に参加してお子さんの反応

- ・自宅での料理の手伝いをしたがるようになった
- ・きゅうりがトゲトゲして痛いということを知った
- ・苦手な野菜も食べるようになった
- ・畑、作物がどうなっているかの会話が増えた
- ・苗を見て、作物名を当てられるようになった
- ・自宅でも家庭菜園をしたくなった
- ・行く度に、畑や教室の様子を父に報告していた
- ・天気と作物の生長を関連づけて考えていた
- ・毎日保育園帰りにアイスプラントを食べていた



～にこにこ教室楽しいね！～

今回で3回目のにこにこ教室では布のバッグに色をぬって遊びました。

透明度、発色のよい、みつろうクレヨンを使って重ね塗りや、好きな絵を描いて自分だけのマイバッグができました。バッグの他に木のコマにも好きな色を塗って回して遊びました。楽しかったね。



～あき組で遊ぼう！～

教育委員会事業幼児交流倶楽部あき組がはじまりました。

第1週目は敬老の日におじいちゃんおばあちゃんへ手形うちわのプレゼントを作りました。

2週目はあき組恒例の虫さがし、いっぱい見つけて楽しかったね。



～親子公演会～

今年の子育て支援センターで観る公演会は「劇団さっぽろ」による人形劇「スイミー」を親子で楽しみました。

ふだん、なかなか観る機会がない人形劇に子ども達だけでなくお母さんたちも楽しそうでした。



～親子インタビュー～

今回は石井唯月香ちゃんとお母さんの里美さんにセンターの話を聞いてみました。

「広いのがいいですね。こんなに広くて、自由に安心して遊べるのがいいと思いますね。」

家だと、どうしても危ない場所に行ったりしちゃうから。ここだと、そういう心配なく元気に遊んでいます。

体力がついていっぱい遊んで、疲れて午後ぐっすり寝ますし、その間に家事ができるので助かりますね。

読み聞かせ室には絵本もいっぱいあって、他のお母さん達ともいろいろな話ができるし、とても楽しいです。」

と、笑顔で話してくれました。



絵本読み聞かせ

10月の予定は次のとおりです。

7日紙芝居「おおきなぼうじ」

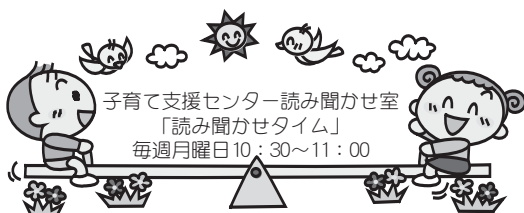
絵本「もうねんね」他

21日紙芝居「こぶたのころちゃん」

絵本「いたいいたいはとんていけ」他

28日紙芝居「どんぐりころころ」

絵本「いいおかお」他



10月の子育てカレンダー

- 親子ビクス教室～子育て支援センター・・・2・9・16・23日（水）10:00～11:00
- 乳児健診～公民館・・・・・・・・・・・・・・・・・・8日（火）13:00～
- ぱくぱく教室～公民館・・・・・・・・・・・・・・・・・・11日（金）10:00～12:00
- ベビービクス教室～子育て支援センター・・・・・・・・・・30日（水）10:00～11:00



地域おこし協力隊活動報告

地域おこし協力隊制度の任期期間が終わり、9月末に役場を離れます。
このコーナーも今回で最終回となります。

「山の調査」から始まり、「測量」「境界刈り」「笹刈り」「つる切り」「植付け」「作業道の整備」とこれまで進めてきました。今後は「伐倒」「集材」「玉切り」を進めていくのですがこれらの作業を3分程でまとめている動画を見つけたので紹介します。



「二人で林業」
youtubeより



地域おこし協力隊
加藤 信介

協力隊任期期間終了の意味するところは、京極町にとっても私にとっても、ここからが本当のスタートだということです。今手入れをしている山は、動画のように手入れの行き届いた山ではなく、長い間人が入っておらずまだまだ整備が必要な場所です。そのため林業1本で生活していくのは困難です。

私自身の今後は、京極町に引き続き暮らし、山の手入れを継続して行いながら経済的な生活基盤を探していく予定です。自分の好きなことを生活の一部にし、実現しているモデルとなれるよう、精一杯取り組み、優れた環境価値を未来の子供たちへ引き継いで行きたいと思っております。3年間本当にありがとうございました。

京極町役場 産業課配属
加藤 信介
(任期：平成28年10月～令和元年9月)

「北海道立北の森づくり専門学院」 (略称：北森カレッジ) の出願受付開始！（10月～）

来年4月に「北海道立北の森づくり専門学院」が、旭川市に開校します。

この学院は、林業・木材産業の幅広い知識と確かな技術を2年間で身に付けられる専門学校で、北海道の森林づくりへの意欲に溢れた方を募集します。

詳細は、北海道HPをご覧ください。

問合せ：北の森づくり専門学院準備室（TEL：011-206-6579）

出 資 願 格	道内の林業・木材産業関係企業等への就職を希望し、 高等学校卒業又は同等以上の学力を有し、 入学時に40歳以下の方	
出 願 期 間	10月1日～15日（推薦） 10月15日～28日（一般）	北海道立大学 北海道立大学 北海道立大学 北海道立大学 
試 験 日 程 等	【推薦】（札幌会場） 10月25日：面接 【一般】（旭川会場） 11月18日：小論文・面接	





一部免除を受けたときは 残りの保険料の納付を忘れずに

住民福祉課

保険料の一部免除

国民年金の保険料には、本人・世帯主・配偶者の前年の所得（1月から6月までに申請する場合は前々年の所得）が一定額以下の場合には、申請して承認されると納付が免除される制度があります。この場合免除される保険料額には、全額、4分の3、半額、4分の1の4種類があります。

このうち、4分の3免除、半額免除、4分の1免除は、納付すべき保険料の一部が免除されることから一部免除といえます。この一部免除を受けた保険料の残りの保険料、つまり免除を受けていない保険料は、必ず納めなければなりません。この保険料の納付を怠ると免除が承認されても保険料未納期間となってしまうので注意が必要です。

4分の3免除の場合

今年度では、4分の3免除を受けると月額1万2、310円が免除され、残りの4、100円を納付しなければなりません。

半額免除の場合

今年度では、半額免除を受けると月額8、200円が免除され、残りの8、210円は納付しなければなりません。

4分の1免除の場合

今年度では、4分の1免除を受けると月額4、100円が免除され、残りの1万2、310円は納付しなければなりません。

保険料の納期限

国民年金の保険料には納期限があります。毎月の保険料は、翌月末日までに納付しなければなりません。そして、2年を経過すると時効によつて保険料を納めることができなくなります。

保険料の一部免除を受けた場合でも、残りの免除されていない保険料については、この納期限までに納めなければなりませんので、ご注意ください。

くわしくは、
役場住民福祉課または
小樽年金事務所国民年金課

Tel 0134-234236

までお問い合わせください。

住民福祉課

納めた国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成31年1月から令和元年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、ご家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成31年及び令和元年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成31年度1月1日から令和元年10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られる予定です。申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証を添付してください。（9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで国民年金保険料を納

付された一部の方は、11月中旬頃送られる予定です。）

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一の時には心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようにしましょう。

10月の小樽年金事務所 出張相談日

住民福祉課

●開設日時

10月17日（木）

午前10時30分～午後3時30分

●開設場所

後志労働福祉センター
（倶知安町南1条東1丁目）

●予約申込受付

小樽年金事務所お客様相談室

Tel 0134-655002

午前8時30分～午後5時

（土・日・祝日を除く）

・ご予約を受付の際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容について確認させていただきます。

行政サービスの料金が変わります

消費税法及び地方消費税法の改正により、令和元年10月1日から消費税率及び地方消費税率が引き上げられます。それに伴い京極町では、物価や人件費の上昇分を適正に転嫁するため、行政サービスの提供に係る使用料などの一部を変更します。

●適用日

令和元年10月1日から

●変更する手数料等

- ・住民票など各種証明書の発行手数料
- ・公民館使用料
- ・総合体育館使用料
- ・商工会館利用料金
- ・墓地使用料 等

※この他にも多くの手数料等の料金が変わりとなっております。

詳細につきましては、9月25日発行の町内回覧または、町公式HPをご覧ください。

町公式HP

[http://www.town-](http://www.town-kyogoku.jp/news/oshirase/1759/)

[kyogoku.jp/news/oshirase/1759/](http://www.town-kyogoku.jp/news/oshirase/1759/)



令和元年度採用の自衛官

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
陸上自衛隊 高等工科学学校	2020年4月1日現在、 15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業及び中等教委学校の前期課程修了者	令和元年11月1日(金) ～ 令和2年1月6日(月)	令和2年1月18日(土)

くわしくは、

自衛隊札幌地方協力本部

倶知安地域事務所

TEL 23-3540

自衛官募集相談員 村上 敦

TEL 42-2543

までお問い合わせください。

10月7日(月)～21日(月)
「秋の行政相談週間」です

総務課

住民の皆様からの行政に対する苦情やご意見・ご要望をお聞きしています。

毎日の暮らしの中で、国の役所や特殊法人が行っている仕事について困っていること、納得できないこと、ご意見をお持ちの方はお気軽においでください。

相談は無料で、秘密は厳守します。

◎定例行政相談

・日時 10月12日(土)

午前10時から午後1時

・場所 京極町公民館1階会議室

◎行政相談委員

・氏名 今野 光治

・連絡先 42-3518(自宅)

◎相談内容

・年金、交通安全、雇用保険・労働災害、労働保険、登記、道路、生活衛生、消費者保護、窓口サービスなど

農業委員会からのお知らせ

10月の総会は、左記のとおり開会予定となります。

●日時 10月24日(木)午後1時30分
(農繁期等により日時変更を行うことがあります。)

総会案件については、開会日時の2週間前までに地区担当委員に申し出下さい。

産業課

狩猟期間中における道有林への入林自粛について

エゾシカ狩猟期間中(京極町では10月1日から3月31日まで)は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林は控え、えくさるようお願いいたします。

エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

北海道水産林務部森林環境局道有林課道有林管理グループ

担当：山本、河本

〒060-8588

札幌市中央区北3条西6丁目

TEL 011-2204-5519(直通)

職員の異動

《退職》 ……6月26日付

○副町長 矢戸 貢

《就任》 ……6月27日付

○副町長 小林 哲也（総務課長）

《退職》 ……6月30日付

○産業課農畜産係長

佐藤 直幸

《発令》 ……7月1日付

○総務課長（税務課長）

山田 光紀

○住民福祉課長兼学童保育所長（産業課土地改良係長兼林務係長）

山本 哲

○税務課長（国民健康保険診療所事務長）

菅原 幸浩

○農業委員会事務局長（建設課長）

菊地 史博

○産業課長兼農畜産係長（産業課長兼農業委員会事務局長）

小野寺 健

○建設課長兼車輛管理係長（住民福祉課長兼学童保育所長、社会福祉係長）

高橋 俊光

○国民健康保険診療所事務長（国民健康保険診療所医事係長）

笠井 祐和

○教育委員会主幹（出納室主幹）

山崎 孝子

○総務課情報システム係長（総務課主事）

水口 裕太

○企画振興課商工労働観光係長

星 祐亮

○住民福祉課社会福祉係長（学務課総務学校教育係長兼給食センター係長）

青木 優真

○産業課土地改良係長兼林務係長（企画振興課商工労働観光係長）

渡部 勇輝

○国民健康保険診療所医事係長（住民福祉課主事）

萱森 卓也

○教育委員会学務課総務学校教育係長兼給食センター係長（総務課主事）

櫻 仁美

○出納室主事補（教育委員会生涯学習課主事補）

小林 大祐

※（ ）は前職

町長のついで

8月

1日 丸亀市訪問（7月31日～8月2日）

5日 少年少女広島視察研修出発式

6日 クリーン作戦

8日 交通安全指導員会議

10日 第2回後志広域連合会議

13日 第17回京極町長杯パークゴルフ大会

17日 第37回ふるさとまつり（8月14日）

17日 ふきだし佛尊像例祭

18日 第3回北海道トライアスロン大会アワードパーティ（表彰式）

19日 丸亀市交流事業報告会

20日 広島視察研修報告会

21日 後志地域づくり連携会議懇親会

21日 財産管理委員会

23日 京極町栄養士連携協議会総会

24日 JAようてい農業祭

28日 ジュニア陸上競技選手権出場報告

28日 表彰審議委員会

29日 一日防災学校（京極小学校）

北海道土地改良事業団体連合会臨時総会



▲クリーン作戦



▲ふるさとまつり



ゆづか 石井 唯月香ちゃん



中野（10月5日）
秀和さん＝里美さん

ゆづか、もうすぐ1歳
おめでとう！
あっという間の1年だった
けど、たくさん笑ったり泣
いたり？！させてもらったよ。
これからも楽しい思い出
いっぱい作ろうね。

そら 徳渕 颯来ちゃん



松川（10月2日）
浩さん＝嘉代子さん

一歳になる颯来へ
遊ぶの大好き、食べるの
大好き、寝るのがちょっ
ぴり苦手な颯来。
いろんな表情やとびきり
の笑顔に癒される日々。
自然をいっぱい感じなが
ら、のびのびにこここ過ご
そうね。

まちの事件簿

事 件

8月中、京極町では犯罪の認知はありませんでした。

管内で空き巣や車両ねらいが多発しています。

**車の中にバッグなどを放置しない、カギをかける等の防犯対策を心掛けま
しょう。**

事 故（事例）

- ・8月10日、町内で単独事故が発生しました。
- ・8月12日、施設駐車場内で車両同士の衝突事故が発生しました。
- ・8月21日、町内で車両に対するバック事故が発生しました。

令和元年9月末 交通事故発生状況

	元年	30年
人身	2件	2件
物損	45件	42件
死者	0人	0人

京極町地域安全協会
偵知安警察署

消費生活相談

そのウェブサイト・通信販売事業者は大丈夫ですか？
インターネット通販のトラブルに
関する相談が引き続き増加しています！

インターネット通販で、スポーツ用品や衣類、雑貨などを購
入したところ、「粗悪なニセモノが送られてきた」「代金を支
払ったのに商品が届かなかった」などの相談が本相談窓口や全
国各地の相談窓口で数年前から多数寄せられています。様々な
媒体で注意喚起がされているのですが、残念ながら今も増加し
ています。

インターネット通販は大変便利に買い物が出来る半面、事業
者との連絡手段が限られている事などのリスクもあります。ま
た、なかには詐欺的なサイトも存在します。平均的な価格と比
較して大幅に安い事（80パーセントオフ等）を強調している事
業者には注意が必要です。

購入する前に、事業者の名称、住所、電話番号などの連絡先
を確認しましょう。その際に連絡先がメールアドレスのみとい
う事業者には特に注意しましょう。また、返品などの対応もよ
く確認しておきましょう。

そして、代金の支払は慎重にしましょう。特に振込先の口座
名義が事業者名と異なっている場合や個人名の場合には注意が必
要です。また、海外の事業者と連絡が取れなくなってしまうと
トラブルの解決は非常に困難です。日本国内の連絡先が記載さ
れていない、翻訳ソフトなどを利用したと思われる不自然な日
本語で作られている等のウェブサイトは海外事業者のものであ
る可能性が高いため、十分な注意が必要です。

おかしいなと感じた場合はすぐに注文をせずに相談窓口、役
場などにご相談下さい。

健康長寿のすすめ ～介護予防と自立支援～

～なぜ、元気なうちから「介護予防」が必要なのでしょう？

年齢を重ねれば誰でも、自然の老化とともに心身の機能が衰えていくものですが、年齢に伴う虚弱や認知症の増加は、長寿社会にとって大変身近な課題です。元気なうちから「介護予防」を行う目的は、介護が必要になる前に予防することで、生涯にわたり自立した生活を送ることができるからです。

「介護予防」は特別なことではありません。日々のちょっとした生活改善の積み重ねによって、大きな効果が期待できます。積極的に取り組み、いつまでもいきいきとした健康長寿生活を送りましょう。

～日々の暮らしの中にある「介護予防」のヒント

- その1 日常生活の中でできる運動を取り入れましょう。たとえば、テレビのチャンネルの変更はリモコンを使わずに本体で行う、洗面台で歯を磨く時につま先立ちで背伸びしながら行うなど。
- その2 いつまでも口からおいしく食べ物がとれるように口をしっかりと動かし口の中の清潔を保ちましょう。
- その3 バランスの取れた食事を心がけましょう。
- その4 多くの人とコミュニケーションをとったり家庭の中で小さなことでも自分の役割を持ちましょう。
- その5 もの忘れをしないようにメモやカレンダーを上手に活用しましょう。
- その6 自分の好きなことややりたいことを見つけて生きがいを持つようにしましょう



～身近な場所で「介護予防」に取り組んでみませんか？

京極町では65歳以上の方を対象に「基本チェックリスト」を行っています。25項目の質問にお答えいただき、自身では気づきにくい心身の衰えを早く把握して、介護予防などの健康づくりに生かします。

【どなたでも参加できる介護予防事業】

- つどいの場
- シャキッと会
- ふまねっとサロン
- ニューススポーツサロン
- 寺子屋サロン など

【基本チェックリスト該当者向け事業】

- ミニデイサービスにこっと
- にこっと筋力アップ教室
- にこっと脳力アップ教室
- にこっと訪問型サービス
- にこっと短期集中リハビリ訪問サービス

「基本チェックリスト」と「介護予防事業」の詳細については「京極町高齢者サービスのしおり」の7ページから9ページに載っています。「京極町高齢者サービスしおり」は役場ホームページまたは右記のQRコードからご覧できます。



介護予防に関するご相談は下記までお気軽にご連絡ください。

地域包括支援センターだより

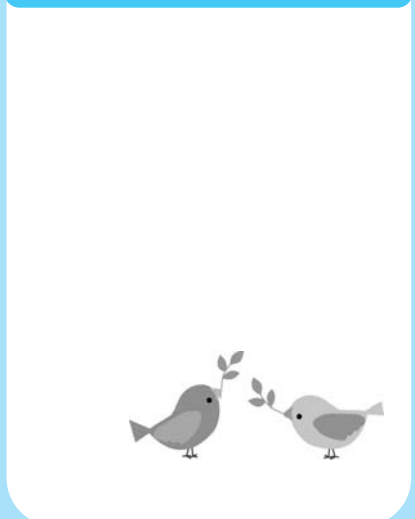
電話 55-8615（直通）
担当 兼松・増田・本間・高橋

＊ 人口や世帯の動き ＊

ご結婚おめでとうございます



お誕生おめでとうございます



おくやみ申し上げます

氏 名	年 齢	死亡日
有馬 正さん (芙蓉)	93歳	8月12日



人のうごき



令和元年8月末現在
()は前月との比較

●人 口	●男 性	●女 性	●世帯数
2,988人 (+ 2)	1,440人 (+ 1)	1,548人 (+ 1)	1,491戸 (+ 5)

フリーマーケットinふきだし公園



編集
後記

今月は、9月14日(土)にふきだし公園で開催された、フリーマーケットを紹介します。
このイベントは、フリーマーケットを実行する会(京極町観光協会)が主催で、「物は使える限り大切に」を理念とし、町民間の交流や町の活性化を図るため実施しています。
出品できるものは、ご家庭で不要となった生活用品等で、今回は7件の出店がありました。初めて開催された前回(平成30年10月)は4件の出店でしたが、新聞折り込みや口コミでの広がりを見せており、次回は是非出店したいという方も多くいます。
担当者との話しの中で、「町民が自発的に参加してくれるのは良いこと。今後も町の活性化のために、継続的かつ改善を重ねた中での開催をしていきたい。」とありました。
人手不足で悩まされることが多い中、色々な世代の方が手を取り合い、活躍できる場をどんどん広げていくことが、今後のまちづくりにも繋がってくると感じました。

